



どうしてメンテナンスの時に歯周検査が必要なの？

こんにちは!歯科衛生士の徳間です。

あおばではメンテナンス時に**歯周検査**を行っていますが、皆さんはなぜこの検査を行わなければならないのか、気になったことはありませんか？
今回はその必要性をお伝えしたいと思います。

歯周検査とは歯ぐき(歯肉)や歯を支える骨の健康状態を調べるものです。メンテナンスではむし歯だけでなく、歯周病の発生や治療後の後戻りを早期に発見することがとても大切です。

なぜなら歯周病は、歯を支える骨が溶けてしまう病気で、歯ぐきの腫れや出血を放置すると歯が抜けてしまうこともある、とても怖い病気だからです。



歯周検査では、主に次のようなことを調べます。

1. 歯周ポケットの深さ

歯と歯ぐきの間には「歯周ポケット」と呼ばれるすき間があります。健康な歯ぐきなら1～3mm 程度ですが、歯周病が進行すると深くなり、細菌が増えて炎症を起こします。専用の器具（プローブ）を使い、歯周ポケットの深さを測定します。

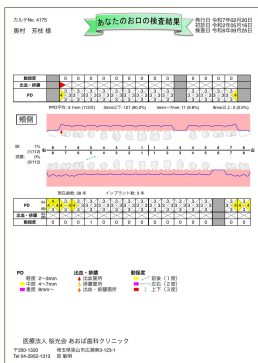


2. 歯ぐきの出血

プローブで軽く触れたときに出血があるかを調べます。健康な歯ぐきは触れても出血しませんが、炎症があると簡単に出血します。これは歯周病のサインのひとつです。

3. 歯の動揺(ぐらつき)

歯周病が進行すると、歯を支える骨が溶けて歯がぐらぐらしてきます。歯を軽く揺らして、どのくらい揺れるのかを確認します。



左はメンテナンスの際にお渡ししている
用紙ですね。ご自分の用紙をご覧にな
って見てください。

健康な歯ぐきである 3 mm以内は白、歯周病中度の 4~7 mmは黄色、重度の 8 mm以上はピンクで分けられており、出血箇所には赤い印がついています。動揺している歯も矢印で記載されています。

真ん中に書いてある図を見ると一目で
何が分かるようになっていきます。

ではなぜ歯周検査を毎回行う必要があるのでしょうか？

当院は**□管強**(旧かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所)という厚生労働省が定めた基準を満たした歯科医院です。

口管強では歯を長く健康に保つための定期管理を行うことを目的としています。特に歯周病の予防・管理が重要視されており、歯周検査を定期的に行うことが必須とされています。よって厚生省のルールに則り、メンテナンスの際には歯周検査を実施しているのです。

歯周病は初期段階では自覚症状がほとんどなく、「沈黙の病気」とも呼ばれており、気づかないうちに進行してしまいます。定期メンテナンスを受けることで、早期発見・早期治療が可能になるため継続的に歯周検査を実施することが大切です!!

むし歯や歯周病を防ぎ、一生自分の歯で食事を楽しむために、定期メンテナンスを習慣にしましょう。皆さまの健康をサポートできるよう、スタッフ一同努めてまいります!!

裏面間違い
探しの答え

①青い蝶の脱壳 ②窓ついでいんのお糸の針
③背景右のモミの木 ④蜂蜜の壺の模様
⑤リンドの葉の向き

マイナ保険証ご利用について

2024年12月2日から、従来の健康保険証が新規発行されなくなり、医療機関や薬局での利用にはマイナンバーカードが必須となりました。（現在お持ちの保険証は有効期限まで、又は12月1日まで引き続きご利用いただけます。）



まずマイナンバーカードを保険証として利用(マイナ保険証)するためには、保険証利用の登録が必要になります。方法はいくつかありますが、当院受付に設置しているカードリーダーでも登録ができますので、ご利用ください。

⑤ 子 ⑥ ひ ⑦ 障 ⑧ 被 等の医療証をお持ちの方へ

マイナ保険証には医療証のデータは紐づけされていませんので、必ず医療証をご持参ください。

来院されたら

- ① 受付に**診察券**と**お持ちの医療証**を出してください。（医療証は確認後お返しいたします。）
- ② カードリーダーにマイナンバーカードを挿入して、顔認証が暗証番号入力を選択。
- ③ 情報提供に関し、希望する項目を選択。
- ④ 終了したら、カードを抜いて待合室でお待ちください。



医療法人桜光会 あおば歯科クリニック

〒350-1335 埼玉県狭山市広瀬東 3-123-1

TEL 0120-75-1314

診療日と時間：平日の月～土曜日 9：00～17：30